

リーディングDXスクール事業【実践事例】

西米良村立村所小学校（宮崎県）

【取組内容③】 端末の日常的な持ち帰りによるコネクト学習の充実

端末の日常的な持ち帰りの中で、授業とつなぐ家庭学習の在り方を工夫

コネクト学習
復習型

コネクト学習：復習型（学校から家庭に学習をつなぐ）

今日の勉強について宅習で振り返ろう！



Aさん
ノートを見て勉強しなおそう！

Bさん
タブレットを使って勉強しなおそう！

ドリルを使ってさらに
に復習しよう！

AI型ドリルを使って
難しい問題に挑戦し
よう！

OOについてタブレッ
トでさらに調べよう！

主体的な学びや確かめの充実

家庭学習の充実



問いをつかみ、考えをもつ



家庭での自分の考え

身長 $0.4 \times 150 = 60$ (cm)

幅 $0.4 \times 150 = 60$ (cm)

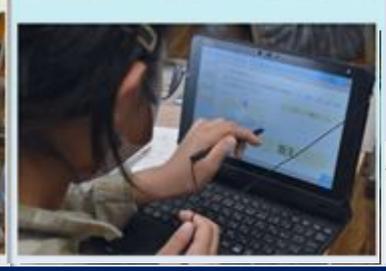
長さ $0.4 \times 150 = 60$ (cm)

面積 $60 \times 60 = 3600$ (cm²)

問いを解決する



まとめ、確かめ、振り返る



学びの充実

授業を充実させ、「確かめる」時間を、更に家庭につないで行う

コネクト学習復習型では、家庭学習を充実させ、音読機能を用いて、読み声などを行ったり、授業の復習としてAI型ドリル学習等を用いて補完学習を行ったりしている。また、先生から出された問題を解いて提出している。

児童の変容

習熟場面を家庭につなぎ、家庭学習の中で取り組むことで、自分のペースで取り組むことができ、学びの充実につながっている。

